

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、図形の領域で特に、面積の公式を使うことや同じ図形を組み合わせた図形の面積どうしを比べることについて、全国平均を上回っています。この他にも速さを求める除法の式と商の意味の理解についても全国平均を上回る正答率でした。図と式と言葉による説明を相互に結び付けながら学習してきたことが結果に表れてきたものと思われまます。

質問紙調査の結果から、「学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の設問では、84%の児童が、第6学年の基準となる1時間以上の学習時間を取っていることが分かりました。家庭学習カレンダーに学習時間を記録することで、習慣化したものと思われまます。

#### 課題と対応

国語では、文章全体の構成を捉え、目的や意図に応じて、必要な言葉や文を見つけて要約したり、必要な情報を見つけるために文章と図を結び付けて読んだりすることに課題が見られました。そこで、内容の中心となる事柄や書き手の考えの中心となる事柄が文章全体を通してどのように構成されているかを正確に捉えられるよう授業を進めるとともに、目的に応じて文章と図表などの情報を関係付けて検討する場を設定したいと考えています。

質問紙調査の結果からは、「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか」の設問では、30分以上の読書をしている児童が、23%で全国平均と比較しても低いことが分かりました。「読書通帳」の取組以外にも、児童が図書館に行く機会が増えるような取組や読書に親しむことができるような取組を考えていきたいと思ひます。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校のすこやかチャレンジの結果でも、毎日朝ごはんを食べることや同じくらいの時刻に寝たり起きたりすることができていて、基本的な生活習慣が身に付いていることがわかります。しかし、「家で計画を立てて勉強している」項目は、学年が上がるごとに減ってきており、全国学調や本校の学校評価アンケートの結果からも、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりゲームをしている時間が長い状況が見られます。これらのことから、メディアとの上手な付き合い方を身に付けていくとともに、家庭学習で自分の課題に応じた内容を選択し取り組むことは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。児童のよりよい家庭学習習慣の確立を目指して、家庭と学校が連携して取り組むことができるよう、今後とも協力ください。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字の読み書きを正確にできている。
	社会	生産（工場）の仕事の工程を資料から正確に読み取ることができている。
	算数	数量の関係を式にして計算できる。
	理科	身近な自然の観察、昆虫の育ち方についてよく理解している。
	学習状況	家庭学習に積極的に取り組むことができている。
第5学年	国語	説明文では、事例と対応する資料を叙述を基に捉えることができている。
	社会	岡山県の特徴ある地域（備前）の様子について正確に理解している。
	算数	数を概数で表すことができている。
	理科	空気は、温めたり冷やしたりすると体積が変わるということを実験を通して理解している。
	学習状況	授業の中で自分の考えを発表することができている。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的に応じて自分の考えをまとめて表現することに課題がある。	<p>全校漢字大会の取組や、朝のチャレンジタイムでの算数の取組が基礎学力の向上に繋がっていると考えられるので、取組を続けていきたい。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、様々な教科で自分の考えをまとめて書いたり説明したりする力に課題があるので、文章や図をもとにして自分の考えをまとめる力を付ける活動を取り入れていきたい。</p> <p>学習状況については、時間を決めて計画的に家庭学習に取り組んでいることから、家庭学習の習慣が付いていることが分かる。反面、家庭でのメディア利用時間が2時間近くになる児童が4割近くになる。年3回のメディアコントロール週間を活用して、自分の生活を見直す機会を設けることで、メディアとの関わり方を自分で考えることができるようにしていきたい。</p>
	社会	絵地図と比較して、地図記号を用いた地図の利点を判断したり、方位を表す記号を正確に書いたりすることに課題がある。	
	算数	4ケタの整数の構成についての理解に課題がある。	
	理科	エネルギー分野の電気の通り道、回路図の作図やじしゃくの性質を理解することに課題がある。	
	学習状況	メディアの利用時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	あらすじを理解して内容を読み取ったり、それをまとめて文章にすることに課題がある。	<p>国語については、読み取ったものを言葉で表現すること、算数の学習の中で、図や式を結び付けて考えること、社会では特徴を結び付けて言葉で表現することに課題がある。どの教科でも資料などを関連付けて読み取ったり、説明したりする場面を積極的に作ってきたい。また、理科においては、実験でやってみたことを模式図に表す学習経験を大切にしていきたい。</p> <p>学習状況については、自分で時間を決めて家庭学習に取り組むことができおり、自主的に取り組む姿勢が身に付いてきている。反面、家庭でのメディア利用時間が2時間近くになる児童が5割にのぼる。年3回のメディアコントロール週間を活用して、自分の生活を見直す機会を設けることで、メディアとの関わり方を自分で考えることができるようにしていきたい。</p>
	社会	全ての単元において、社会的事象の特徴を結び付けて、言葉で表現することに課題がある。	
	算数	計算のきまりを活用して立式することに課題がある。	
	理科	金属の体積変化と生活経験を結び付けて説明することに課題がある。	
	学習状況	メディアの利用時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家庭での学習で、日々の授業の振り返りや自主学習をすることが定着してきています。また、毎学期「すこやかチャレンジ」を行い、「わが家のスマホ・メディアルール」を振り返る機会を設けています。家族でメディアのルールを決めて守ることが大切です。家族で見直したり、話し合ったりして、ルールが守れるようご協力をお願いします。引き続き、声掛けなどよろしくをお願いします。